

地点を登録する(登録ポイント)

SDメモリーカードを使って登録ポイントの保存・読込をする

本機の登録ポイント
SDメモリーカードへ保存する

- 1 データメニュー(P.33)から
SD読込/保存を選ぶ
●SDメモリーカード読込み/保存画面が表示されます。
- 2 SDメモリーカードへ保存するを選ぶ
- 3 登録ポイントを選ぶ
- 4 はいを選ぶ
- 5 確認を選ぶ
●本機の登録ポイントが全て保存されます。
●出力先フォルダ:
IMEXPORT
●保存されるファイル名:
(日付_時刻).ptf
例: 20120701_120000.ptf
●自宅は、自宅の登録ポイントとして保存されます。

SDメモリーカード内の
登録ポイントを本機に読込む

SDメモリーカードへ保存した登録ポイント
(左記)を本機に読み込みます。(拡張子 ptf)

- 1 SDメモリーカード読込み/保存画面
(左記)から**SDメモリーカードから読込む**
を選ぶ
- 2 登録ポイントを選ぶ
- 3 登録ポイントのファイルを選ぶ
- 4 読み込む登録ポイントを選ぶ
●**全ポイント読込**:
全ての登録ポイントの読込
- 5 はいを選ぶ
- 6 確認を選ぶ

お知らせ

- 登録済みのポイントを読み込むと、同じ地点に複数のポイントが登録されます。不要な場合は消去してください。
- 保存日の古い順に登録ポイントを読み込みます。本機の登録件数が400件を超えると読み込みは中止されます。
- 本機ですでに自宅を登録済みの場合に、自宅として保存された登録ポイントを読み込むと、自宅としてではなく通常の登録ポイントとして読み込みます。
- 保存した登録ポイントに、表示できるマークがない場合は、で表示されます。
- 当社製の別のナビゲーションで保存した登録ポイントのファイル(拡張子 pmf)も、SDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存すると、本機に読み込むことができます。
本機で保存したファイル(拡張子 ptf)をSDメモリーカードの直下(ルートフォルダ)に保存しても読み込めません。

迂回したいエリアを登録する(迂回メモリー)

迂回メモリーを登録する

迂回したいエリアや地点を登録しておく
と、そこを回避するルート探索ができます。
(最大10カ所まで)

- 登録された迂回エリア/地点は、地図画面上に  (黄色の枠) /  で表示されます。
- ルートが設定されている場合(ルート案内中止時を含む)は、登録後ルートを再探索します。

- 1 データメニュー(P.33)から
迂回メモリーを選ぶ
●迂回メモリー画面が表示されます。
- 2 登録を選ぶ
- 3 迂回したいエリアを表示させる
●検索のしかた→P.57~62
●おでかけスポット:
おでかけスポットから検索
●**現在地**: 現在地を表示
●**地図**: 最後に表示していた地図を表示
- 4 決定を選ぶ
- 5 広く/狭くでエリアを変更し、
決定を選ぶ
●リモコン操作:
 広く  狭く  決定
●エリアを最小にすると、 となり、迂回地点として登録されます。
●迂回メモリーのエリアは、最大12.8 km × 12.8 kmまでです。
●地図は、縮尺のみ変更できます。
- 6 完了を選ぶ

お知らせ

- 迂回エリア/地点の設定が「無効」(右記)の場合、ルート探索に考慮されません。
- 下記の場合は、迂回メモリーを通るルートが探索されます。
・迂回メモリー内に自転車や目的地がある。
・目的地までが一本道などで、迂回メモリーを回避できない。
- 迂回エリア内の高速道路は、迂回対象になりません。高速道路を迂回するルートを探るには、エリアを最小(迂回地点)にして、高速道路上に設定してください。

迂回メモリーを消去する

一度消去するとともに戻せません。消去は
十分確認のうえ行ってください。

- 1 迂回メモリー画面(左記)から
消去を選ぶ
- 2 迂回メモリーを選ぶ
●**全消去**: 全ての迂回メモリーを消去
- 3 はいを選ぶ

迂回メモリー情報を修正する

- 1 迂回メモリー画面(左記)から
修正を選ぶ
- 2 迂回メモリーを選ぶ
- 3 項目を選び、修正する

設定項目	操 作	
ルート探索に考慮させる(有効)/させない(無効)を選ぶ	有効/無効 を選ぶ	
名称を入力する	名称 を選ぶ	名称を入力し、 完了 を選ぶ ●全角35文字(半角70文字)まで ●文字入力のしかた →P.188
名称を地図上に表示する/しないを選ぶ	する/しない を選ぶ	
場所を変更する	位置 を選ぶ	変更したい位置にスクロールさせ、 決定 を選ぶ
迂回エリアを変更する	迂回エリア変更 を選ぶ	広く/狭く でエリアを変更し、 決定 を選ぶ

- 4 完了を選ぶ